

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : チチブファンデーションコート・ベース (混和液)  
会社名 : 秩父コンクリート工業株式会社  
住所 : 東京都台東区上野 7-7-6  
担当部門 : 営業本部  
電話 : 03-3844-5062  
FAX : 03-3844-5087  
緊急連絡先 : 生産・技術本部 熊谷工場 048-521-2161  
奨用途及び使用上の制限 : セメントモルタル混和用途を推奨  
食品・医療用及びその周辺材料への使用を制限  
作成・改定日 : 2018年4月4日

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

健康に対する有害性 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分1  
※上記で記載がない危険有害性は、区分外か分類対象外か分類できない。

### GHS ラベル要素

#### 絵表示



注意喚起語  
危険有害性情報

危険  
重篤な眼の損傷

#### 注意書き

《安全対策》 保護眼鏡／保護面を着用すること。  
《応急措置》 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師に連絡すること。  
《保管》 容器を密閉し、換気の良いところで保管すること。  
凍結（3℃以下）や高温（40℃以上）は避け、屋内で保管すること。  
《廃棄》 内容物／容器を、国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。  
残液や洗浄水は絶対に河川に流さないこと。  
残滓は産業廃棄物として適切に処理すること。

## 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
化学名又は一般名 : アクリル系共重合体ラテックス  
含有成分

成分	含有量 (%)	官報公示整理番号	CAS 番号
		化審法・安衛法	
アクリル系共重合体	42.5	既存 (非公開)	未登録
鉱油	0.2	既存 (非公開)	非公開
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	2.3	(7)-97	66455-14-9
その他添加剤 (A,B,C,D,E 等)	4.1 未満	既存 (非公開)	非公開
水	51.0	—	7732-18-5

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

- ・空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

### 皮膚に付着した場合

- ・直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、多量の水と石鹼で洗浄すること。
- ・皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。

#### 眼に入った場合

- ・水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は必ず医師の診断/手当てを受けること。

#### 飲み込んだ場合

- ・水で口の中を洗浄し、気分が悪い場合、医師の処置を受けること。

#### 応急措置をする者の保護

- ・救助者は保護手袋、保護眼鏡、保護面などの適切な保護具を着用すること。

### 5. 火災時の措置

- |             |   |                                                                                 |
|-------------|---|---------------------------------------------------------------------------------|
| 消火剤         | : | 水、泡消火剤、粉末消火剤                                                                    |
| 使ってはならない消火剤 | : | 特になし                                                                            |
| 特有の危険有害性    | : | ラテックス状態では不燃である。乾燥物は可燃であり、燃焼ガスには二酸化炭素、一酸化炭素等のガスが含まれるので、消火作業の際には煙を吸入しないように注意すること。 |
| 特有の消火方法     | : | 消火作業は風上から行うこと。                                                                  |
| 消火を行う者の保護   | : | 消火作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用すること。                                                    |

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・漏出時の処理を行う際には必ず保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面等を着用すること。
- ・こぼれた場所は滑り易いために注意すること。

#### 環境に対する注意事項

- ・漏出物を直接河川や下水に流してはならない。
- ・河川、湖沼へ流出した場合は直ちに監督官庁に連絡を取ること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ・多量に流出した場合は毛布、土嚢等を用いてせき止め、バキューム等で汲み上げたり、硫酸バンド等の凝集剤を散布して凝固させ、少量の場合でも水で流さずウエス等で拭き取り、回収物等は 13.項の廃棄上の注意を参考にしながら処理すること。

#### 二次災害の防止策

- ・滑りやすくスリップ事故の原因となる為、濡れた状態で放置しないこと。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止すること。

### 7. 取り扱い及び保管上の注意

#### 取り扱い

- |          |   |                                                                                |
|----------|---|--------------------------------------------------------------------------------|
| 技術的対策    | : | 取扱い場所の近くに安全シャワー、洗眼、手洗い設備を設置すること。屋外又は換気のよい場所で使用すること。換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。 |
| 安全取扱注意事項 | : | 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。出来るだけ蒸気（揮発成分）を吸入しないこと。                                |
| 接触回避     | : | 『10.安定性及び反応性』を参照。                                                              |
| 衛生対策     | : | 取扱い後はよく手を洗うこと。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。                                    |

#### 保管

- |           |   |                                                          |
|-----------|---|----------------------------------------------------------|
| 安全な保管条件   | : | 容器を密閉し、換気の良い施設出来る場所に保管すること。                              |
| 保管条件      | : | 凍結（3℃以下）や高温（40℃以上）は避け、屋内で保管すること。皮張り防止のため、使用後は密封して貯蔵すること。 |
| 混触禁止物質    | : | 『10.安定性及び反応性』を参照。                                        |
| 安全な容器包装材料 | : | 内面コートされた金属容器及びプラスチック容器。                                  |

### 8. ばく露防止及び保護措置

- |      |   |                                                                          |
|------|---|--------------------------------------------------------------------------|
| 管理濃度 | : | 設定されていない                                                                 |
| 許容濃度 | : | 日本産業衛生学会（2015年版） 3mg/m <sup>3</sup> （鉱油ミストとして）<br>ACGIH（2015年版） 設定されていない |
| 設備対策 | : | 室内で取り扱う場合は、局所排気装置を設置する。<br>取扱い場所の近くに安全シャワー、洗顔、うがい、手洗い設備を設け、その位置を明瞭に表示する。 |

保護具

- 呼吸用保護具 : 防毒マスク
- 手の保護具 : ゴム又は樹脂製の保護手袋
- 眼の保護具 : ケミカルゴーグル、保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体の保護具 : 厚手の長袖、長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

- 色 : 乳白色
- 臭い : 微アクリル酸エステル臭
- 形状 : 液体
- pH : 7.0~9.0
- 凝固点 : 約 0°C
- 沸点 : 約 100°C
- 引火点 : 引火しない (類似品データより)
- 発火点 : なし
- 爆発範囲 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度 : データなし
- 比重 : データなし
- 溶解度 : 水に無限大に希釈可能
- n-オクタノール/水分配係数 : データなし
- 自然発火温度 : 自然発火せず
- 分解温度 : データなし
- 粘度 : 20~300mPa・s

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の取扱い条件においては安定で危険性はない
- 危険有害反応可能性 : 特になし
- 避けるべき条件 : 凍結 (3°C以下) や高温 (40°C以上) は避けること
- 混触危険物質 : 特になし
- 危険有害な分解生成物 : 特になし

11. 有害性情報

混合物として試験したデータはないので、類似製品及び各成分の有害性情報と混合物としての GHS 分類結果を以下に記載する。

製品有害性情報

- 急性毒性 (経口) : 類似製品及び各成分のデータより混合物は区分外となる。  
LD50=1.9 万 mg/kg
- 急性毒性 (経皮) : 類似製品及び各成分のデータより混合物は分類できない。
- 急性毒性 (吸入; 蒸気、粉塵、ミスト) : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 成分データより混合物は、区分 1 (重篤な眼の損傷) となる。
- 呼吸器感作性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 皮膚感作性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 生殖細胞変異原性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 発がん性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 生殖毒性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。
- 吸引性呼吸器有害性 : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。

成分有害性情報

- アクリル系共重合体
  - 急性毒性 (経口) : 類似品データ LD50 (ラット) >2,000mg/kg
  - 急性毒性 (経皮) : 類似品データ LD50 (ラット) >2,000mg/kg
- ポリオキシエチレンアルキルエーテル
  - 急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) = 544mg/kg

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ) = 2,000mg/kg  
 急性毒性 (吸入; 粉塵、ミスト) : LC50 (ラット, 4h) = 1.5mg/L  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ウサギを用いた皮膚刺激性試験で中程度から重度の刺激性が見られた。  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ウサギを用いた眼刺激性試験で強度の刺激性を示し、35 日に至っても正常に戻らなかった。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 麻酔作用により眠気又はめまいのおそれを示す。

#### 鉱油

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) > 5,000mg/kg  
 急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット) > 5,000mg/kg  
 急性毒性 (吸入; 粉塵、ミスト) : LC50 (ラット) = 2.18mg/L  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ウサギを用いた試験において軽度の刺激性を認めている複数の報告がある。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ウサギを用いた試験により、軽度の刺激性と記述されている報告がある。

生殖細胞変異原性 : ラットを用いた細胞遺伝学的試験 (染色体異常試験、体細胞 in vivo 変異原性試験) における異常細胞増加に加え、職業ばく露を受けたヒトの末梢血リンパ球で染色体異常の頻度増加が観察された。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : ラットに吸入ばく露した試験により、肺に肉眼的、病理組織学的な急性変化が用量依存的 (1.51~5.05mg/L) に見られたとの記述がある。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 長年にわたりばく露を受けたヒトで肺線維症、脂肪肺炎、肺の脂肪肉芽腫が報告され、また疫学調査において切削油への職業ばく露により重度の毛嚢炎の発生が報告されている。

吸引性呼吸器有害性 : ヒトでの摂取により肺への吸引を起こし、その結果油性肺炎又は化学性肺炎をもたらすと報告がある。

#### 添加剤 A

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) = 1,600mg/kg  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ヒトの職業接触の報告より皮膚刺激を示す。  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ウサギの Draize 試験より強い眼刺激を示す。  
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 臓器 (消化器系) の障害のおそれを示す。  
 吸引性呼吸器有害性 : 飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれがある。

#### 添加剤 B

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) = 284mg/kg  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ウサギの試験で、腐食性が見られた。ヒトに対して腐食性の記載がある。  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ヒトに対して不可逆な障害があり、ウサギの試験で腐食性の記載がある。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 臓器 (呼吸器系) の障害を示す。

吸引性呼吸器有害性 : 吸引により肺炎で死に至る記載がある。

#### 添加剤 D

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) = 11,920mg/kg  
 急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ) = 5,500mg/kg  
 急性毒性 (吸入; 粉塵、ミスト) : LC50 (ラット) = 8,693ppm  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ウサギの試験結果から軽度の刺激性がある。

#### 添加剤 E

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット) = 1,091mg/kg  
 急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ) > 5,000mg/kg  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 成分データより混合物は皮膚腐食性を示す。  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 成分データより混合物は眼刺激性を示す。  
 皮膚感作性 : 成分データより混合物は皮膚感作性を示す。

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

混合物として試験したデータはないので、各成分の有害性情報と混合物としての GHS 分類結果を以下に記載する。

### 製品有害性情報

水生環境有害性 (急性) : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。  
 水生環境有害性 (長期間) : 成分データが不十分のため、混合物は分類できない。

成分有害性情報

ポリオキシエチレンアルキルエーテル

- 水生環境有害性 (急性) : 甲殻類 (オオミジンコ) 48 時間 EC50=1.4mg/L
- 水生環境有害性 (長期間) : 急速分解性があると推定されるものの、生物蓄積性はアルキル基の炭素数及びエチレンオキシドの付加モル数によって異なる。

添加剤 E

- 水生環境有害性 (急性) : 成分のデータより混合物は区分 2 (水生生物に毒性) となる。
- 水生環境有害性 (長期間) : 成分のデータより混合物は区分 3 (長期継続的影響によって水生生物に有害) となる。

- 残留性/分解性 : データなし
  - 生体蓄積性 : データなし
  - 土壌中の移動性 : データなし
  - オゾン層への有害性 : データなし
- 尚、モントリオール議定書にリストアップされた物質を含まない。

**13. 廃棄上の注意**

- 残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。  
残液や洗浄水は絶対に河川に流さない。  
残滓は産業廃棄物として適切に処理する。
- 汚染容器及び包装 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器は内容を完全に除去した後、都道府県の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

**14. 輸送上の注意**

- 国連番号 : 非該当
  - 品名 (国連輸送品) : データなし
  - 国連分類 : データなし
  - 容器等級 : データなし
  - 海洋汚染物質 : 非該当
- MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによりばら積み輸送される液体物質 :  
船でばら積み輸送する場合は、未査定物質を含むため、査定のための申請が必要。

輸送の特定の安全対策及び条件

- 共通 : 運搬に際しては容器に漏れが無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。  
車両等で輸送する場合は、運転手は運送注意書 (イエローカード) を保持する。
  - 陸上輸送 : 道路法、消防法に従った容器、積載方法で輸送する。
  - 海上輸送 : 海洋汚染防止法、船舶安全法に従った容器、積載方法で輸送する。
  - 航空輸送 : 航空法に従った容器、積載方法で輸送する。
- 緊急時応急措置指針番号 : 非該当

**15. 適用法令**

- 化審法 : 法第 2 条 第 5 項 優先評価化学物質  
通し番号 189  $\alpha$ -アルキル (C=12~15) - $\omega$ -ヒドロキシポリ (オキシエチレン)  
(数平均分子量が 1,000 未満のものに限る)
- 労働安全衛生法 : 57 条の 2 第 1 項 (通知対象物質)  
政令番号 168 号 鉱油
- 化学物質管理促進法 : 法 2 条第 2 項 施行令第 1 条 別表 1 (第 1 種指定化学物質)  
政令番号 407 号 ポリ (オキシエチレン) =アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る)
- 消防法 : 非危険物
- 海洋汚染防止法 : ばら積み運送 未査定物質  
個品運送 海洋汚染物質に該当しない

**16. その他の情報**

- 参考文献
- ・ GHS 分類結果データベース、独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ
  - ・ 産業衛生学雑誌 57 巻 (2015)

- ・ACGIH (2015 年版)
- ・日本規格協会発行 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z 7253:2012

※ 注意

安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業所は、これを参考として自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずる事が必要である事を理解した上で、活用されるようお願いいたします。

記載した内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により、改定されることがあります。また、注意事項は通常の手続きを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。本製品を使用するに当たって、提供された情報を適用するかどうかの最終的な決定は使用者の責任で行って下さい。全ての物質は、未知の危険性を呈する可能性があり、ここで示した危険性は起こり得る全ての危険性を網羅したものであるということを保証するものではありません。従って、本データそのものは、安全の保証書ではありません。

以上